

歯科材料 03 義歯床材料
管理医療機器 歯科汎用アクリル系レジン (70916010) **

ジーシー ユニファスト LC

【禁忌・禁止】

メタクリレート系モノマー又はポリマーに対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【形状・構造及び原理等】

形状

- ・粉末 : 50 g
- ・液 : 15 g (14.3 mL)

色調 (全 5 色) :

No. 3 (ピンク)、No. 8 (ライブピンク)、
アイボリー、トランスルーセント、レッド

主成分

- ・粉末 : メタクリル酸エステル重合体
- ・液 : メタクリル酸メチル

原理

- ・粉末と液であり、可視光線の照射によりモノマーの重合が起こり硬化する。

【使用目的又は効果】

- 1) 本材は義歯床の修理、暫間被覆冠の作製、個歯トレーの作製を目的とする。 **

【使用目的又は効果に関連する使用上の注意】

- 1) ポリカーボネート樹脂、ポリスルホン樹脂、ポリエーテルスルホン樹脂製義歯床へは、十分に接着しない恐れがあるので、使用を避けること。
- 2) 粉液混和後のレジンには、1 時間以内に光照射し使用すること。
[未重合状態の維持により、経時的な形態変化や性状変化の可能性がある。]

【使用方法等】

◎ 筆積法 (破折レジン義歯床の補修の場合)

- 1) 粉末と液をそれぞれ必要量ラバーカップに採る。 **
- 2) 液で浸した毛筆の先端に粉末を付着させ、石こう模型上の義歯破折部位に盛り上げる。
- 3) 短時間での補修の場合、盛り上げた部位に歯科重合用光照射器により光を照射し、硬化後形成、研磨し補修する。 **

◎ 圧接法 (暫間被覆冠の場合)

- 1) 混和器内で必要量の粉液を混和する。
(粉液比 粉/液 = 1 g/0.5 mL)
- 2) 餅状に達したレジンに石こう模型に圧接し、暫間被覆冠を形成する。
- 3) 短時間での作製の場合、被覆冠に歯科重合用光照射器により光を照射し、硬化後研磨し作製する。 **

◎ 個歯トレー作製の場合

- 1) 支台歯にシートワックス又はパラフィンワックスを一層盛る。
- 2) 混和器内で必要量の粉液を混和する。
(粉液比 粉/液 = 1 g/0.5 mL)
- 3) 餅状に達したレジンにワックスの上に盛り、レジんキャップを形成する。
- 4) 短時間で作製の場合、レジんキャップに歯科重合用光照射器により光を照射し、硬化させる。 **

歯科重合用光照射器別照射時間と硬化深度表 単位: mm **

照射器 照射時間 色調	歯科技工用重合装置 ※1			ハロゲンランプ 歯科重合用光照射器		
	1 分	3 分	5 分	20 秒	40 秒	60 秒
No. 3 (ピンク)	1.5	2.5	3.0	2.0	3.0	4.0
No. 8 (ライブピンク)	2.0	5.0	6.5	3.0	4.5	6.0
アイボリー	2.3	4.5	6.5	2.5	3.7	4.7
トランス ルーセント	6.5	15<	15<	5.5	10.0	15<
レッド					1.5	2.0

照射器 照射時間 色調	LED 歯科重合用光照射器 (700 mW/cm ² 以上) ※2		
	20 秒	40 秒	60 秒
No. 3 (ピンク)	2.5	3.5	4.5
No. 8 (ライブピンク)	3.5	5.5	7.0
アイボリー	3.5	4.5	6.0
トランス ルーセント	8.0	14	15

- ・ハロゲンランプ歯科重合用光照射器: 有効波長域が 400~515 nm
- ・LED 歯科重合用光照射器: 光源が青色 LED で発光スペクトルのピークトップが 450~480 nm

他社 LED 歯科重合用光照射器を使用する場合は、ハロゲンランプ歯科重合用光照射器の光照射時間を参考にすること。

※1: 例えば

ラボキュア HL、ジーシー ラボライト DUO

※2: 例えば

G-ライト プリマII Plus 20 モード
スリムライト Low モード

【使用方法等に関連する使用上の注意】

- 1) 本材は、標準粉液比 (粉/液 = 1 g/0.5 mL) で使用すること。
- 2) 液と粉末の混合物は、未硬化の状態で口腔内に適用する場合、硬化が完了するまでに発熱を伴うことから、温度の上昇を感じた場合には口腔外に取り外し、火傷や歯髄壊死などを起こさないように充分注意すること。
- 3) ラバーカップに小分けした粉末や液は、元の容器に戻さないこと。 [粉、液の変色、変質が起こる可能性がある。]
- 4) 液は光硬化性につき、使用直前に採取し、採取後は液容器内に光が入らないようにすぐに蓋をすること。 **
- 5) 光照射は、歯科重合用光照射器別照射時間と硬化深度表を参照し光照射すること。 **
- 6) 本材を使用した硬化物の研磨作業等の際には、粉塵による人体への影響を避けるために、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスク等を使用し、粉塵を吸入しないこと。

【使用上の注意】

- 1) 使用注意 (次の患者には慎重に適用すること)
① 薬剤、食品、アクセサリ、化学物質等に過敏症の既往歴がある患者には、本材及び類似品に対して過敏症歴がなくても問診を行い、慎重に適用すること。

2) 重要な基本的注意

- ①本材の使用により発疹などの過敏症状を起こした患者には、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けさせること。
- ②本材に対して、発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある術者は、本材を使用しないこと。また、使用により過敏症状を起こしたときは、使用を中止し、すぐに医師の診断を受けること。
- ③液又は液と粉末との混合物は、直接素手で触れないこと。また、皮膚に付着させたり、目に入ったりしないように注意すること。皮膚に付着したときは、すぐにアルコール綿などで拭いた後、流水で洗浄すること。万一目に入ったときは、すぐに多量の流水で洗浄し、眼科医の診断を受けること。**
- ④重合したレジンとは、水中に保存し、残留モノマーを溶出させてから、口腔内に装着すること。[過敏症を誘発する可能性がある。]
- ⑤本材は可燃性であることから、火気の近くで使用したり、火気の近くに置かないこと。また、高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）に放置しないこと。テーブル、床上などにこぼしたときには、すぐに乾いた布でよく拭き取ること。
- ⑥液は揮発性を有することから、使用する際には適切な換気（1時間当たり数回の換気）がなされている場所で使用すること。[溶剤が人体に影響する可能性がある。]
- ⑦他の製品と混用しないこと。[製品本来の性能が得られない可能性がある。]
- ⑧開封後は、できるだけすみやかに使用すること。[開封後は経時変化の状況に影響を及ぼす可能性がある。]
- ⑨本材は、【使用目的又は効果】に記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑩本材は、歯科医療有資格者以外は使用しないこと。
- ⑪本材については、試験によるMR安全性評価を実施していない。（自己認証による）*

【保管方法及び有効期間等】

[保管方法]

- ・本材は火気厳禁の冷暗所に保管し、一つの保管庫に大量に保管しない。
- ・高温となる場所（ストーブの側、直射日光の当たる場所など）を避けて保管する。
- ・保管する場所には、消火装置を備えること。
- ・本材は、歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理する。
- ・容器は、使用後すぐに密栓する。

[有効期間]

本材は、包装に記載の使用期限*までに使用すること。

※（例  2030-06 は
使用期限2030年 6月を示す。）

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売元 : 株式会社ジーシーデンタルプロダクツ
主たる設計元 : 株式会社ジーシー

発売元 : 株式会社ジーシー
住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷3丁目2番14号
電話番号 : (お客様窓口) 0120-416480